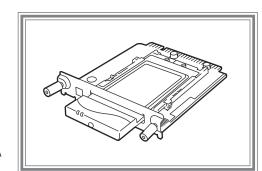


853-810052-013-A 2003年 5月 初版



このたびはPR-WLX-13 無線LANボードをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。無線LANボードはNECのプリンターをワイヤレ スなネットワークプリンターとして使用できるようにするための無線ネットワークボードです。

この無線LANボードを取り付けると、IEEE802.11b規格に基づいた無線通信印刷が行えるようになります。ネットワーク環境を正確に構築するためにも、 本書の指示に従って無線LANボードを正しく取り扱ってください。なお、セットアップ手順については、セットアップガイドをご覧ください。

安全に関わる表示について

取扱説明書では、危険の程度を表す言葉として「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味をもつものとして定義 されています。

↑ 警告 指示を守らないと、人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示します。

指示を守らないと、火傷やけがのおそれ、および物的損害の発生のおそれがあることを示します。

安全にお使いいただくために

ここで示す注意事項は、無線LANボードを安全にお使いになる上で特に重要なものです。この注意事項の内容をよく読んで、ご理解いただき、無線LAN ボードをより安全にご活用ください。

心臓ペースメーカーに近づけない

埋め込み型心臓ペースメーカーを装着されている方は、無線LANボードをペースメーカー装着部から22cm以上離して使用してください。心臓 ペースメーカーの近くで使用するとペースメーカーが正しく動作しないおそれがあります。

使用禁止区域では使用しない

心臓ペースメーカーや補聴器などの医療機器を使用している方が近接する可能性がある場所では使用しないでください。特に医療機関側が無線 LANボードの使用を禁止した区域では、無線LANボードを使用しないでください。

また、医療機関側が無線LANボードの使用を認めた区域でも、近くで医療用電気機器が使用されている場合には、プリンターの電源は切ってく ださい。無線LANボードの電波出力は、例えば携帯電話などに比べてはるかに低く抑えられており、医療電気機器に与える影響は極めて少ない ものですが、医療機器が正しく動作しないおそれがあります。使用に際しては各医療機関の指示に従ってください。詳しい内容については、各 医療機関にお問い合わせください。

飛行機内では使用しない

飛行機内では無線LANボードを装着したプリンターの電源を切ってください。現在、各航空会社では航空機の飛行状態などに応じて、機内での 無線機器・電子機器などの使用を禁止しており、無線LANボードもその該当機器となります。電子機器に影響を与え、事故の原因となるおそれ があります。詳しい内容については、各航空会社にお問い合わせください。

煙や異臭、異音がしたら使わない

万一プリンターから煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちに電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、販売店にご連絡くだ さい。そのまま使用すると火災の原因となるおそれがあります。

金属部や液体を付着させない、差し込まない

無線LANボード内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまっ たときは、プリンターの電源プラグをコンセントから抜いてください。分解しないで販売店にご連絡ください。

分解・修理・改造はしない

分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。無線LANボードが正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の原因となるおそれ があります。

ぬれた手で触らない

無線LANボードがプリンターに取り付けられているときに、ぬれた手で無線LANボードやプリンターに触れると、感電の原因となります。

無線LANボードの特長について

プリンター内蔵型のため、設置場所を必要としません。また、LANインターフェースとしてIEEE802.11b規格に準じた無線インターフェースに対応 しています。また、次のオペレーティングシステムに対応し、無線LAN環境で使用することができます。

- Windows XP 日本語版
- Windows Me 日本語版
- Windows 98 Second Edition 日本語版
- Windows 98 日本語版
- Windows 95 日本語版(OSR2以降)
- Windows 2000 日本語版
- Windows NT 4.0 日本語版(Service Pack 5以降)

コンフィグレーションページの印刷

コンフィグレーションページは無線LANボードの設定情報を印刷するLANステータス印刷です。無線LANボードをプリンターに取り付けた後に印刷 できます。コンフィグレーションページの印刷手順は、プリンターのユーザーズマニュアルまたはオンラインマニュアルを参照してください。

Network Interface Configurat	ion l	Page [Wireless]
<network information=""></network>		
F/W Version	:	02.05 00124.0207102220
ID Number	:	NWL-887E30
Printer Name	:	NWL-887E30
MAC Address	:	00:02:2D:88:7E:30
H/W Description	:	NEC NetworkPrinter500085
Network Type	:	"Peer to peer"
Network Name	:	NECPRWRGRP
Link Quality	:	No Connection
Access Point Name	:	?
Channel	:	01
Encryption	:	"Off"
Medium Reservation	:	"Off"
	:	"Off"
Distance Between APs	:	"Large"
Printing Log	:	"Off"
<self-diagnosis></self-diagnosis>		
Link Test	:	"No connection"
Network Status	:	"OK"
<tcp ip=""></tcp>		
IP Address	:	11. 22. 33. 44
Subnet Mask	:	255. 0. 0. 0
Gateway Address	:	0. 0. 0. 0
Auto IP Address	:	"On"
Max. Number of Session	:	64
Session Timeout [sec]	:	120
Keep Alive	:	"On"
FTP Timeout [min]	:	10
DHCP	:	"Off"
e-Mail Service	:	"Off"
Current Active Session	:	0
1st Access Limitation		0. 0. 0. 0
"Accept"		0. 0. 0. 0
2nd Access Limitation		0. 0. 0. 0
"Accept"		0. 0. 0. 0
3rd Access Limitation		0. 0. 0. 0
"Accept"		0. 0. 0. 0
4th Access Limitation		0. 0. 0. 0
"Accept"		0. 0. 0. 0
5th Access Limitation		0. 0. 0. 0
"Accept"		0, 0, 0, 0

- *1 DIPスイッチでアドホックを選択したときには、コンピューター と接続している場合、接続していない場合のいずれも「Link Quality: No connection, [Access Point Name: ?]. 「Channel: 01」と表示されます。
- *2 データ保護を行わずにアクセスポイントまたはコンピューターと 無線接続した後にデータ保護を設定した時に暗号キーが不一致の 場合は、「Link Quality」、「Channel」に以前の状態、「Access Point Name」にブランクが表示される場合があります。
- *3 ご使用の無線LAN機器によっては、「Access Point Name」にブ ランクが表示されることがあります。この場合は、「Link Quality」と「Channel」から無線接続状態を確認してください。
- *4 アクセス制限機能有効時に印刷されます。アクセス制限機能の詳 しい内容については、プリンターに添付のオンラインマニュアル を参照してください。

コンフィグレーションページの項目の意味

<Network Information> F/W バージョン F/W Version 固有ID ID Number Printer Name プリンターの名称 MAC Address MACアドレス H/W Description ハードウエアタイプの説明 ネットワークタイプ Network Type Network Name ネットワーク名(ESS-ID) Link Quality 無線通信品質*1.*2.*3 Access Point Name 接続アクセスポイントの名前*1, *2, *3 無線チャンネル*1.*2.*3 Channel Encryption データの保護 Medium Reservation RTS/CTS 媒体予約 Interference 干渉に対する強化 Robustness Distance Between アクセスポイント間の距離 APs Printing Log 印刷ログ設定 <Self-Diagnosis>

Link Test

リンク接続の確認 ハードウエアの診断テスト Network Status

<TCP/IP> IP Address

> Subnet Mask サブネットマスク Gateway Address ゲートウェイアドレス Auto IP Address pingによるアドレス設定の可否

IPアドレス

セッション数

アクセス制限1~5設定*4

Max. Number of Session

1st~5th Access Limitation

Session Timeout セッションタイムアウト時間 Keep Alive キープアライブパケット送信設定 FTP Timeout FTPタイムアウト時間

DHCP DHCP設定 e-Mail Service e-Mail配信サービス設定 Current Active 現在のTCP/IPセッション数 Session

電源コードを抜いてから取り付ける

プリンターに取り付けるときは、プリンターの電源をOFFにして、電源コードをコンセントから抜いてください。無線LANボードはプリンター 内部に取り付けます。電源コードを接続したままプリンター内部の部品に触ると感電のおそれがあります。

注意

無線LANカードの差し込む向きを間違えない

無線LANボードのPCカードスロットに無線LANカードを取り付けるときは、カードの向きを間違えないでください。差し込む向きを間違うと 故障や発火の原因となるおそれがります。

補聴器のそばで使用しない

補聴器を装着されている方、またはその近くで無線LANボードを使用しないでください。補聴器を装着されている方の近くで無線LANボードを 使用すると、補聴器にノイズを引き起こし、事故の原因となるおそれがあります。

使用上のご注意

無線LANボードを取り扱うときは次の点に注意してください。

無線LANボードをプリンターに取り付けるときは、プリンターの電源をOFFにして、電源コードをコンセントから抜いてくだ さい。電源コードを接続したままプリンター内部の部品に触ると感電するおそれがあります。

プリンターに添付のユーザーズマニュアルまたはオンラインマニュアル、プリンター製品のカタログ、およびインターネットのNECホームページ を参照して、PR-WLX-13がお使いのプリンターのオプションとして取り付けられることを確認してください。

静電気に注意する

無線LANボードはたいへんデリケートな電子部品を使用しています。プリンターの金属フレーム部分などに触れて、身体の静電気を逃がしてから 無線LANボードを取り扱ってください。

持ち方に注意する 無線LANボードは端の部分を持って取り扱い、表面の部品やコネクターと接続する部分には触れないようにしてください。

● 手順に従ってプリンターに取り付ける

プリンターへの取り付け手順はプリンターに添付のユーザーズマニュアルで説明しています。プリンターのユーザーズマニュアルも併せて参照し てください。

◆ ネットワーク管理者(アドミニストレーター)が作業をする

無線LANボードを取り付けたプリンターのネットワークへのインストールは、ネットワーク管理者が行ってください。

● 他のPCカードを挿さない

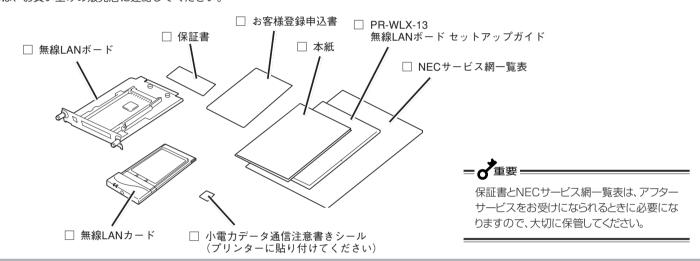
添付の無線LANカード以外は本ボードのスロットに挿さないでください。プリンターも含めて正しく動作しなくなるおそれがあります。

● 頻繁に無線LANカードを抜き挿ししない

頻繁に無線LANカードを抜き挿ししないでください。無線LANカードはいったん無線LANボードに装着した後は、抜く必要はありません。プリ ンターも含めて正しく動作しなくなるおそれがあります。

箱の中身について

箱を開けて、次のものがすべてそろっていることを確認し、それぞれの点検を行ってください。万一、足りないものや損傷しているものがある場合 には、お買い上げの販売店に連絡してください。



故障かな?と思ったら

ネットワーク接続上の疑問およびネットワークを介しての印刷がうまくできないときは、プリンターの故障を疑う前にこちらを参照してください。 ここでは主に無線LANボードについて説明します。詳しい内容については、プリンターに添付のユーザーズマニュアルまたはオンラインマニュアル を参照してください。

プリンターがネットワーク上のホストコンピューターから見えない

ユーティリティーに無線LANボードが表示されない

アクセスポイントに接続されない

- → 1. コンフィグレーションページを印刷して以下の項目を確認してください。
 - □ 無線ネットワーク環境に合った無線設定がされていますか?

「Link Test」の結果が「OK」であることを確認してください。この時に「No Connection」の場合は「Network Type」、「Network Name」、「Access Point Name」、「Channel」、「Encryption」の結果を確認してください。無線ネットワーク環境に合った無線設定 がされていないときは、ネットワーク設定の初期化を行い、EASY設定ユーティリティを使って再度設定することをお勧めします。

□ プリンターがセレクト状態で起動し、無線LANボードの電源ランプが点灯していますか?

本製品添付の無線LANカード以外のPCカードが取り付けられている、無線LANカードの挿入が不十分、または無線LANボードの取り 付けが不十分であることが考えられます。プリンターのユーザーズマニュアルまたはオンラインマニュアルを参照し、正しく取り付 けてください。

また、無線LANボード電源ランプと送受信ランプが10秒程度の間隔で点滅している場合は、無線LANボードとしては正常に動作して いますが、無線接続が確立していない状態です。ネットワーク設定の初期化を行い、再度設定することをお勧めします。

□ 暗号キーやネットワーク名は間違っていませんか?

暗号キーやネットワーク名が正しく設定されていないと、無線通信のセキュリティ機能により無線接続されません。この場合は、ネッ トワーク設定の初期化を行い、再設定することをお勧めします。暗号キーを変更する場合は無線LANボードを先に変更し、その後に アクセスポイントやコンピューターの設定を変更してください。

→ 2. コンピューターからPingコマンドを実行し、コンピューターとプリンターが通信できるか、以下の手順に従って確認してください。 <Windows XPの例>

① [スタート]ー[すべてのプログラム]ー[アクセサリ]ー[コマンドプロン プト]を選択する。

② Ping 123.123.123.123(プリンターのIPアドレス)と入力し、<Enter>

③ 応答がある場合は、コンピューター上のプリンターのプロパティを開い て[印刷先]を再度、確認する。

応答がない場合は、プリンター以外の機器(コンピューター)と通信でき るか確認してください。また、IPアドレスが適切な値かどうかを確認し

IPアドレスは、コンピューターのIPアドレスが[192.168.0.1]の時、プ リンターのIPアドレスは「192.168.0.2」のようにネットワークの番号帯 が一致している必要があります。プリンターのIPアドレスが 「11.22.33.44」のように番号帯が異なる場合は、一致させるようにして

C:WINDOWS> ping 123.123.123.123 [[]]

Pinging 123.123.123.123 with 32 bytes of data: Reply from 123.123.123.123: bytes=32 time<10ms TTL=255 Reply from 123.123.123.123: bytes=32 time<10ms TTL=255 Reply from 123.123.123.123: bytes=32 time<10ms TTL=255 Reply from 123.123.123.123: bytes=32 time<10ms TTL=255

Ping statistics for 123.123.123.123: Packets: Sent = 4, Received = 4, Lost = 0 (0% loss),

Approximate round trip times in mill-seconds Minimum = 10 ms, Maximum = 10ms, Average = 10ms

印刷速度が遅い

→ 無線通信に影響を与えるものがプリンターの周辺にありませんか?

無線LANボードは最大11Mbpsの無線通信速度に対応していますが、次のような周囲の環境によっては通信速度が低下する場合があります。 コンフィグレーションページを印刷して、「Link Quality」の結果が「Good」以外の場合は設置場所の変更をお勧めします。

- 近くに電子レンジなど同じ周波数帯の電波を放射する機器がある。
- アクセスポイントなどの通信相手との距離が離れていたり、間に障害物がある。
- プリンターが壁やパーティションに囲まれている。

コンフィグレーションページが印刷されない

→ 無線LANボードは動作していますか?

ディスプレイにアラームが表示された場合に、無線LANカードの電源ランプが消灯している時は、無線LANカードの挿入状態を確認し、再度 プリンターの電源を入れ直してください。

無線LANカードに添付のユーティリティーから無線LANボードの接続が確認できない

→ ご使用のコンピューターに装着している無線LANカードに添付のユーティリティーによっては、無線LANボードとの接続状態を表示できない 場合があります。この場合は、ご使用のコンピューターからEASY設定ユーティリティを起動し、[プリンタリスト]のウィンドウに接続先の 無線LANプリンターが表示されていることを確認してください。

アフターサービスについて

NECはPR-WLX-13 無線LANボードの「お客様登録」をされた方々にさまざまなアフターサービスを用意しています。アフターサービスをお受けになる 前に、ここで説明している保証およびサービスの内容について確認してください。

保証について

無線LANボードには「保証書」が付いています。「保証書」は販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載内容を確認して大切に保管してくださ い。保証期間中に万一故障が発生した場合は、「保証書」の記載内容に基づき、無料修理します。詳細については「保証書」、および次の「保守サービスに ついて」をご覧ください。また、本製品に添付の「NECサービス網一覧表」に記載されているサービス窓口へお問い合わせください。

お客様登録申込について

添付の「お客様登録申込書」に記載されている事柄をよくお読みになり、登録を行ってください。



無線LANボードの裏面に、製品の型式、SERIAL No.(製造番号)が明記された管理銘板が貼ってあります。販売店またはサービス窓口にお問い合わせ の際に、この内容をお伝えください。

修理に出される前に

修理に出される前に、以下の手順を行ってください。

- ① プリンターの電源ケーブルが正しく接続されているか、無線LANボードが正しく取り付けられているかをチェックする。
- ② 本書に記載されている「故障かな?と思ったら」を参照してください。該当する症状があれば、記載されている処置を行う。

以上の処置を行ってもなお異常があるときは無理な操作をせず、お近くのサービス窓口にご連絡ください。電話番号、受付時間については「NECサービ ス網一覧表」をご覧ください。なお、保証期間中の修理は、必ず保証書を添えてお申し込みください。

寿命について

無線LANボードの製品寿命は、使用年数5年です。

補修用性能部品について

無線LANボードの補修性能用部品の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。

保守サービスについて

保守サービスは純正部品を使用することはもちろん、技術力においてもご安心してご利用いただける、当社指定の保守サービス会社をご利用ください。 保守サービスは次のような種類があります。

保証期間内の修理

保証期間内の保守サービスは以下のような種類があり、無料で修理いたします。

種類	保証期間	概要	受付窓口*1
無償出張修理 サービス	お買い上げ日から 2週間以内	お客様が修理サービス窓口へ故障のお問い合わせをし、受付窓口が出張による修理が必要だと判断した場合に、出張料無償*3で修理にお伺いするサービスです。(保証書記載の保証規定内の修理費用も無償です。)	NECフィールディング(株)
無償引き取り 修理サービス	お買い上げ日から 1年以内	お客様が引き取り修理サービス受付窓口へ故障のお問い合わせをし、当社指定配送業者が故障品を引き取りに伺い*2 (無償)、修理完了後に修理品をお引き取りした場所へお届け (無償)するサービスです。 (保証書記載の保証規定内の修理費用も無償です。)	
無償持ち込み 修理サービス		お客様が直接修理サービス受付窓口へ故障品をお持ち込みいただき、修理完了後に受付窓口がお客様に連絡して、受付窓口にて修理品をお引き渡しするサービスです。 (保証書記載の保証規定内の修理費用も無償です。)	

- *1 受付窓口の所在地、連絡先などは添付の「NECサービス網一覧表」もしくは、インターネットのWebページ http://www.fielding.co.jp/per/index.htmをご覧く
- *2 配送業者が梱包箱にパッキングし、お引き取りしますので、あらかじめ付属品を取り外しておいてください。また、修理品の設置・接続はお客様ご自身にて行っ てください。
- *3 離島・遠隔地の場合は、出張に要する実費を申し受けます。

保証期間外の修理

● NECフィールディング(株)が提供するPCシステム保守サービス(保守契約)

保守サービス内容	受付窓口
出張修理/持ち込み修理 サービス	本体標準価格の3~8% * (サービス内容により異なります。)

- * サービス内容および料金については、最寄りのNECフィールディング支店・営業所までお問い合わせください。
- 保守契約をされていないお客様へのサービス(有料)
- ー 持ち込み修理サービス(NECフィールディング(株)、PCクリーンスポット、アクティブワン)
- 引き取り修理サービス(NECフィールディング(株))
- 出張修理サービス(NECフィールディング(株))

施設により詳細な規程、サービス内容、料金体系、営業日、営業時間などが多少異なりますので、各施設にご確認ください。

情報サービスについて

MultiWriterの最新情報をWebページで提供しています。

■ 「NEC 8番街」 http://nec8.com

■ マルチライタホームページ http://nec8.com/products/laser/

NECパソコン関連商品に関する技術的なご質問・ご相談に電話でお答えします。

- 「NEC 121コンタクトセンター」 フリーコール 0120-977-121(無料) / 受付時間:9:00~17:00(祝日を除く)
 - 携帯電話、PHSなどフリーコールがご利用できないお客様は03-3768-2337(通話料はお客様の負担となります)へおかけください。
- 電話番号をよくお確かめの上、おかけください。
- ご購入後のご相談はお客様登録が必要となりますので、事前にお客様登録をお願いいたします。

無線LANボードを廃棄するときは

本製品の廃棄については各自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。

ハードウエア仕様

無線インターフェース

データ転送方式 11/5.5/2/1Mbps(自動切り替え)

● 準拠規格 ARIB STD-T66(高度化小電力データ通信システム規格) RCR STD-33A(小電力データ通信システム規格)) IEEE802.11b(無線LAN標準プロトコル)

* 伝送距離は周囲条件によって異なります。

● 伝送方式 DS-SS方式(IEEE802.11準拠) ● 伝送距離* 屋内50m/屋外115m(最大)[見通し] 屋内25m/屋外50m(11Mbps時)[見通し]

● 使用無線チャンネル 1~14ch(自動設定) 2400~2497MHz ● RF周波数帯域

環境条件

湿度 20~80%(結露なきこと)

本体消費電流 500mA以下

外形 102(W)×150(D)×20(H)mm(無線LANカードのアンテナ部分を含む)

質量 約130g

電波に関するご注意

● 本製品には、2.4GHz帯高度化小電力データ通信システムが内蔵されています。

4 DS

本製品は、2.4GHz帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式としてDS-SS方式を採用しており、与干渉 距離は40mです。

● 本製品は、日本国における電波法施行規則第6条第4項第4号「小電力データ通信システムの無線局」を満足した無線設備であり、日本国における端末設備等規則第36条 「電波を使用する自営業電気通信端末設備」を満足した端末設備です。

分解や改造などを行っての運用は違法であり、処罰の対象となりますので、絶対に行わないでください。また、本製品は日本国以外ではご使用になれません。

● 本製品の電波出力は、社団法人電波産業会が策定した「電波防護標準規格(RCR STD-38)」に基づく基準値をはるかに下回っています。 しかし、本製品の通常のご使用に際しては、万が一でも人体に影響を及ぼさないよう、人体との直接的な接触を最小限にした使い方をお勧めします。

- 本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線
 - 局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
- 1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。 2. 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数帯域を変更するかまたは電波の発射を停止してくだ
- 3. その他、本製品から移動体識別用特定小電力無線局に対して電波干渉の事象が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、NEC 121コンタクトセンター までご相談ください。
- 自動ドアや火災報知機など、自動制御機器の周辺では、本製品は使用しないでください。自動制御機器の電子回路に影響を与え、誤動作の原因となるおそれがあります。
- 一般の電話機やテレビ、ラジオ、その他無線を使用する機器などをお使いになっている近くで本製品を使用すると、それらの機器に影響を与えることがあります。(本 製品の電源を入/切することで影響の原因になっているかどうか判別できます)。この場合、次のような方法で電波干渉を取り除くようにしてください。
- 1. 本製品と影響を受けている装置の距離を離してください。 2. 影響を受けている装置が使用しているコンセントとは別の電気系統のコンセントから、本製品の電力を供給してください。

時は、NEC 121コンタクトセンターまでご相談ください。

- 3. 電話機やテレビ、ラジオなどに関する専門の技術者に相談してください。
- へ申し入れてください。詳しくは、ご使用場所管轄の電波管理局へお問い合わせください。 ● 他の無線機器から影響を受ける場合には、使用周波数帯域を変更するなど、混信回避のための処置を行なってください。さらに前記の処置をしても影響が軽減されない

● トラック無線(CB無線)やアマチュア無線などを違法に改造した無線機から影響を受ける場合には、影響を受ける場所・時間を特定し、ご使用場所の管轄の電波管理局

- 電子レンジなど、本製品と同じ周波数帯域を使用する産業・科学・医療用機器から影響を受ける場合には、使用周波数帯域を変更する、干渉オプションをセッティング するなど、混信回避のための処置を行ってください。さらに前記の処置をしても影響が軽減されない時は、NEC 121コンタクトセンターまでご相談ください。
- 本製品は、電波の特性上、設置場所によって通信距離や通信容量が異なります。
- 本製品は、ネットワークネーム(SSID)を設定することにより、無線ネットワークでの不正アクセスを防止することが可能です。
- 本製品は、暗号キーを設定することにより、無線区間での漏洩・傍受を防ぐことが可能です。
- 本製品は、日本国における端末設備等規則第36条「電波を使用する自営電気通信端末設備」を満足した端末設備です。本製品は、MACアドレスに用いたJATEフィルタ リング機能を持ちます。
- 本製品のセキュリティ向上のため、ネットワークネーム(SSID)と暗号キーを定期的に変更されることをお勧めします。

技術基準等適合認定について

本製品は、電気通信事業法第50条第1項の規定に基づく技術基準等適合認定を受けています。認証番号は以下のとおりです。 認証番号 D99-1057JP

電波障害自主規制について

本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本製品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本製品 をラジオやテレビジョン受信機に近接して使用すると、受信障害を引き起こすことがあります。本書に従って正しい取り扱いをしてください。

輸出する際の注意事項

本製品は、日本国内仕様であり、外国の規格などには準拠しておりません。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関

商標について

MULTIWRITER、PrintAgentは富士ゼロックス株式会社の登録商標です。

し海外での保守サービスおよび技術サポートなどは行っておりません。

NEC、NECロゴは、日本電気株式会社の登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows NT、MS-DOSは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。 その他、記載されている会社名および商品名は各社の登録商標または商標です。

Windows XP Home Edition operating systemおよびMicrosoft Windows XP Professional operation systemの略です。Windows MeはMicrosoft Windows Millennium Edition operating systemの略です。Windows 98はMicrosoft Windows 98 operating systemの略です。Windows 98 Second EditionはMicrosoft Windows 98 Second Edition operating systemの略です。Windows 95はMicrosoft Windows 95 operating systemの略です。Windows 2000はMicrosoft Windows 2000 Professional operating systemおよびMicrosoft Windows 2000 Server operating systemの略です。Windows NT 4.0はMicrosoft Windows NT Workstation operating system Version 4.0およびMicrosoft Windows NT Server network operating system Version 4.0の略です。

ご注意

- 1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- 2. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。 3. NECの許可なく本書の複製・改変を行うことはできません。
- 4. 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
- 5. 本製品が有する機能の中には使用する環境よってはサポートされない場合があります。 6. 本製品を運用した結果の影響・不利益については4項および5項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 7. 本製品を第三者に売却・譲渡する際は必ず本書も添えてください。